

# 大牟田市立甘木中学校

## 1 本校のESDの特徴

本校では、持続可能な発展に関する価値観（人間の尊重、多様性の尊重、非排他性など）や能力を育むために、福祉や文化、人権などの課題に対し、総合的な学習の時間や生徒会活動の取り組みを中心にして、横断的、総合的な学習を行っている。

そのために、地域の人の交流を通し、人と人、社会や自然とのつながりを理解し、他者との関わりを深められるような学習を仕組んでいる。また、体系的な思考力（問題や現象の理解、多面的・総合的なものの見方）やコミュニケーション能力を育むために、地域の人、こと、ものと直接関わる体験活動を重視し、生徒自らが主体的に問題解決でき、社会に参画する態度や能力につなげられるような学習活動（内容）を工夫している。

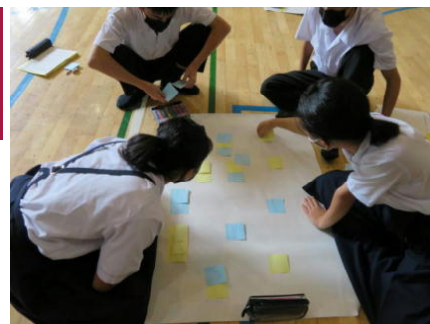
## 2 ユネスコスクールとしての活動・全体計画

1 年生	2 年生	3 年生
〈福祉教育〉 ○体験活動を通して、大牟田のまちづくりや将来の仕事について考える。 ・体験を通して、自分にできることを考える。 ・GTからの講話を通して、働いている人の思いを理解する。 〈キャリア教育〉 ○大牟田市内や近郊の高校調べ ・調べ方や調べたことを互いに発表して、自分の視野を広げる。 ・発表の仕方や聞く態度を通して、コミュニケーション能力を身につける。	〈キャリア教育〉 ○地域の産業に学ぶ ・身近な働く人に学ぶ活動で、インタビューを行い、働く事への大変さや喜びを学ぶ。 ・GTを招聘して、実際に講話を聞いて、自分の生き方について考えを深める。 〈文化・環境教育〉 ○他の地域の文化や環境に学ぶ ・他の地域の生活や自然について調べ、大牟田市との違いを比較することで、より深く文化と環境の関わりについて理解する。	〈キャリア教育〉 ○将来を見つめる ・地域の高等学校の先生による模擬授業を体験することで、進路について考える。 ・模擬面接を通して、自己を見つめ、進路決定の一助とする。 〈文化・環境教育〉 ○SDGsについて学び、「誰一人取り残さない」世界を実現するためにはどうすればいいかを考える。
生徒会	〈福祉・環境〉エコキャップ運動	

## 3 特徴的な活動事例の紹介

(1) 1年生：大牟田のまちづくりについての話を聞き、将来の仕事について考える学習を行った。「ブレインストーミング（ブレスト）」の手法を学び、「商店街にあったらいいなと思うもの」や「20年後30年後の仕事」について、グループや班で話し合い活動を行った。その後、みんなの前で発表したり、他のグループの発表を聞いたりした。最後は新聞づくりを行い、活動をまとめた。

活動を通して生徒たちは、「大牟田の未来についてよく



商店街にあったらいいなと思うものを話し合う様子

調べることができた。大牟田の人口が減らないためにはどうしたらいいのか、自分たちにできることはあるのか考えたい」「いろいろな意見が出て未来が楽しみだと思った」などの感想を持つことができた。

- (2) 2年生：住みやすく魅力的な大牟田のまちづくりに取り組む人たちの仕事や生き方に学んだ。夏休みに身近な人への「職業インタビュー」を行った。9月に大牟田の産業や福祉について話を聞いた後、福祉系や工業系の高校・大学の学習内容を知り、事業所の仕事について学習を深めた。高校生や大学生、事業所で働く方のお話を聞き、仕事に必要な資格や、仕事をする喜びなどについても知ることができた。生徒たちは、大牟田の会社や福祉施設で働く人々が、住み続けられるまちづくりのために様々な仕事をしていることがわかった。これからの進路選択に生かしていきたい」などの感想を持つことができた。



市内の事業所の方から仕事とまちづくりについて学ぶ

- (3) 3年生：自分の適性を知り、より具体的な進路について考え、進路実現のために現在の自分を見つめる機会として 高校から出前授業に来ていただいた。また「中高生のための朝日SDGsジャーナル」を活用して、理科や国語の授業で、SDGsの17の目標や現代の世界の課題、今自分たちにできることは何かを考えた。



新聞記事を元に「SDGs今自分ができること」を考える

- (4) 生徒会活動：「難民の子どもたちにワクチンを送ろう。プラスチックのリサイクルを進め、地球環境を救う手伝いをしよう」と考え、12月にエコキャップ運動を行い、たくさんのペットボトルのキャップを回収した。

#### 4 本年度の成果と課題

##### ○成果

- ・今年度も、地域の方々の支援を多く受けて活動し、つながりを深めることができた。
- ・1・2年生は、大牟田のまちづくりと将来の仕事について学んだり、活動をしたりすることを通して、持続可能な大牟田の未来を実現するためにはどうすればいいのかを考えることができた。
- ・3年生はSDGsや現代の課題について学ぶ中で、今世界で起きていることが自分の生活に関係していることに気付き、今自分ができることは何かを考えることができた。

##### ○課題

- ・感染防止対策のため年間行事予定で設定していた学習ができず、各学年とも内容を変更して行った。
- ・活動自体は行っているものの、ESDやSDGsを十分に理解していない生徒も見られた。
- ・「総合的な学習の時間」や教科の授業等と、SDGsの関連をより意識しながら、学習指導や学習評価を行っていく必要がある。
- ・次年度は生徒会活動においてもESDやSDGsについてアピールを行い、持続可能な社会の創り手として他者と協力して物事を進める力や自分で考え行動する力を育てていきたい。